

## 「都市鉱山からつくる！みんなのメダルプロジェクト」事業の実施について

事業概要	オリンピック組織委員会、環境省、NTT ドコモ、日本環境衛生センター（事務局：スズトク HD、リネットジャパン、リーテム）及び東京都の5者が実施主体となり、全国より集めた使用済み小型家電から抽出した金・銀・銅を使用してオリンピック・パラリンピックの入賞メダルを作成する。
事業目的	市民の参加を通じて使用済み小型家電由来の貴金属から入賞メダルを作成することにより、オリンピック・パラリンピック後にも続く循環型社会構築のレガシーとなることを期待し、本プロジェクトへの参加及び事業の実施を行う。
実施手法	市役所窓口にて貴金属含有量の多い使用済み小型家電を回収し保管する。1～2ヶ月に1度、既存のクリーンセンターでの有価物引き取りの際に指定事業者へ引き渡す。また環境フェスタ等のイベント時には別途契約を結び回収を行う。事業者は回収後、指定工場へ運搬し、金・銀・銅を製錬する。 また、一部の事業者が取組みを始めた個人宅における宅配回収についても、今後導入について検討していく。
回収期間	平成 29 年 6 月～平成 31 年春頃まで（予定） 国及び組織委員会の想定する第一フェーズが平成 31 年 7 月までであるため、当面はそれを目安とするが、金銀銅の必要量回収状況によって流動的。プロジェクト終了後についても、小型家電リサイクルは不燃物ごみ減少に資するため、効果的な回収手法を検討していく。
回収場所	常時回収は開庁日に下記の3ヶ所で行う。イベント回収は環境フェスタを想定。 <ul style="list-style-type: none"><li>・ごみ総合対策課窓口</li><li>・市役所総合受付（1F）</li><li>・企画調整課窓口（6F）</li></ul> ※市役所総合受付については、1日1回、企画調整課職員が回収する。
回収品目	携帯電話、デジタルカメラ、IC レコーダー、携帯音楽プレーヤー、電卓、電子辞書、携帯ゲーム機
広報手法	市報、HP、ポスター、ごみアプリ、のぼり旗等にて周知を図る。
その他	事業フレームが未確定なまま事業が開始されており、実施主体5者間での意思も統一されていない部分があるため、今後事業内容等が逐次変更されていく可能性があることが留意点となる。